

防災訓練 訓練による地域住民の団結

一芥見東自治会連合会厚生部会長・大野 利明

6月10日(日)に芥見東自主防災訓練を実施しました。参加いただきました住民の皆様のご協力に大変感謝しております。



市都市防災部、中消防署東分署、中消防団芥見分団、芥見水防団、市民消火隊、各種団体及び自治会連合会関係の皆様のご協力・応援、誠にありがとうございました。

今回は一時避難所に集まり、市の「指定拠点避難所」でもある芥見東小学校への移動訓練(避難路を知っていただくため)を取り入れました。

この地域には、お互いに助け合う“見守り愛チーム”があり、「災害時こそ地域住民の助け合いが鍵になる」といわれており、今回の訓練経験はもしもの時に役に立つはずです。今後も訓練の趣旨を理解していただき皆様に参加されることをお願いいたします。 □■

女性防火 女性防火は縁の下の力持ち

一芥見東女性防火クラブ副会長・近藤 武子さん

今年度、芥見東女性防火クラブの副会長を引き受けることになりました。よくわからない点も多く、不安もありますが、助け合いながら務めて参りたいと思います。

はじめに、防災訓練に向けて岐阜中消防署東分署にて消火器の取り扱いや救護訓練等を受けました。署員の方は、私達に丁寧に教えて下さいました。

また、消防団の方達の芥見東小学校での各個人操法訓練の見学、西中島で行われた特別点検にも参加させて頂きました。特に、西中島ではあいにくの雨でしたが、日頃の訓練の成果を発揮しようと必死に頑張る若いお父さんに、ご家族の小さなお子さんが「パパ、ガンバッテ！」と声援を送ったりする姿は微笑ましく、こうして地域の為に頑張っておられるのだな一と、頭が下がる思いでした。

さて、私たちは、あくまでも縁の下の力持ち的存在ですが、芥見東校下の皆さんに少しでも防火意識を高めていただくように、秋には研修会を計画しています。回覧等でお知らせしますので、多くのご参加をお待ちしております。どうか、よろしくお祈りいたします。 □■

包括支援 気軽にご相談ください!

一岐阜市地域包括支援センター東部副センター長・
松本 晃一さん

日頃は、地域包括支援センターの活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

岐阜市地域包括支援センター東部は、岐阜市が委託した公的機関で、芥見東・芥見南・芥見・岩の4地域を担当し、65歳以上の皆さんが、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者の総合相談窓口としてさまざまな相談を受けています。

地域の皆様から地域の中心への移転の要望もあり、平成30年1月には、芥見地域に移りました。移転後は利便性の良さから相談件数も増えており、芥見東地域の皆様からも「買い物や病院に行ったついでに寄れるわ」「国道から入ってすぐだから、このほうが来やすい」という声が届いています。



岐阜市地域包括支援センター東部では来所や、電話での対応はもちろんのこと、お宅への訪問による相談にも応じています。何かあればいつでも気軽にご相談ください。お待ちしております。

☆岐阜市地域包括支援センター東部

住所 岐阜市芥見3丁目175-1

電話 058-243-0593

営業日・営業時間 月曜日～土曜日(祝日、年末年始は除く)午前9時～午後5時 □■

環境部会 ごみ0啓発運動参加のお礼

一芥見東自治会連合会環境部会会長・阿部 昭紀

5月27日(日)の「芥見東ごみ0啓発運動」に多数参加していただきましてありがとうございました。



各支部長、各自治会長、各種団体の皆様方、そして岐阜清流高等特別支援学校の生徒さん、ありがとうございました。

安心・安全のまちづくりのひとつとして実施した、道路、山田川法面清掃等、十分な成果が得られました。

次回11月に実施予定の「クリーンシティぎふ」へのご協力、よろしくお祈りいたします。 □■

*「こうしては?」のご意見や話題、知恵、ご要望などを、芥見東公民館ポストまでお寄せください。

藍川東中 地域に貢献できる中学生を

—藍川東中学校教頭・都築 幸夫さん

藍川東中学校の生徒は、ボランティア活動にとっても積極的に参加しています。地域での活動では、鯉のぼりの揚げ降ろし、芥見東小スポーツフェスティバルに参加し、小学生に楽しんでもらえるように、地域の皆さんと一緒に活動しました。岐協苑での清掃活動においては、多くの希望者があったため、2・3年生を優先して参加者を決定しました。また、4月に行われました「ぎふ清流ハーフマラソン」には、本校生徒の約半分となる106名が参加し、給水所、走路員のスタッフとして活躍しました。



生徒たちが、安心してこうした活動に参加できる基盤は、保護者と地域にあると思います。保護者の皆さんが快く活動に送り出していただき、地域の皆さんが温かく迎え入れてくださっています。こうした土壌があるため、ボランティア活動に参加することは特別なことではなく、楽しく参加でき地域の皆さんに認めてもらえる場となっています。これからも、地域に貢献できる中学生を地域の皆さんと一緒に育てていきたいと思っています。ご協力をお願いいたします。 □■

ほたる祭り イベントでつながりを！

—芥見東まちづくり協議会

6月2日(土)「第4回山田川ほたる祭り」を大洞岐協苑の協力を得て、当苑北側駐車場で開催しました。

午後7時から、県議、市議、市市民参画部長さんの来賓を迎えて開会式を行いました。その後、澤田智美さんのアルパ(南米パラグアイのハーブ)によるミニコンサートを行い、玉田芥見東青少年育成市民会議会長から、ホタルの飼育等の説明がありました。



来場者の皆さんは、焼きそば、フランクフルト、唐揚げ、豚汁等の食べ物に加え生ビール等の販売もあり、大変楽しい一夜になりました。

川沿いでは、ホタルの姿があらこちらで見受けられ、散策をしていた人たちは、歓声をあげていました。

8月4日(土)に「夏まつり・盆おどり大会」を開催します、ご参加を心よりお待ち申し上げます。 □■

新支部長 自治会の運営は全役員で！

—北山支部・荘加 繁男さん

北山支部は世帯数が多く、「歩け歩け大会」という北山独自の行事や、「防災訓練」も北山公園で単独で行っています(30年度は途中から芥見東小学校に合流しましたが)。

先輩の役員さんが行ってきた行事や伝統を確実に次の役員に継承するため、役員任期は2年とし、1年目は前年度からの役員さんに教えてもらいながら自治会運営にあたり、2年目は「副自治会長」として、1年目の役員さんをサポートします。そして、「支部長」は、「副自治会長」から選ぶようになっています。

近年、会員の高齢化に伴い、働いている世代が「自治会長」や「支部長」になるケースが出てきました。仕事をしながらの役員は、とても難しいと思いました。そこで、「支部長」を引き受けるに当たっては、他の副自治会長にも協力をさせていただくことを約束してもらいました。

具体的には、「支部長」宅に配布文書や回覧文書が届いた場合、月ごとに担当を決めた副自治会長が、文書を取りに来て各自自治会に配布してもらうことにしました。

また、「夏祭り」「敬老会」「運動会」等の行事ごとに担当を決め、その担当者が責任をもって提案等を行うことにしました。支部長会へも、その担当者が参加し、連合会からの提案を承ってくるようにしました。

自治会の運営は、あくまでボランティアなので、「支部長」に全てお任せではなく、他の役員も協力して行うことで、無理なく運営ができるのだと考えます。 □■

新理事 ～ ふるさとは、芥見東 ～

—芥見東自治会連合会理事・森 敦子

県内の県営住宅からこの芥見東地域に引っ越したのは、子ども達が中1、小2の春でした。

新しい環境になじめるかという親の心配をよそに、すぐ友達も出来、その後も優しい地域の皆様に見守られ、すっかり芥見東っ子になりました。

あれから20数年…… 社会人となりこの地から離れましたが、時々帰ってくると「何かホッとする、こののどかさがいいね！」うれしい言葉です。2人にとってふるさとは芥見東です。いつまでもホッとする元気なまちでいてほしい。



そんな中、自治会連合会役員とのお話がありました。子ども達がお世話になった地域の皆様に少しでもお返し出来たらと、お引き受けしました。微力ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。 □■